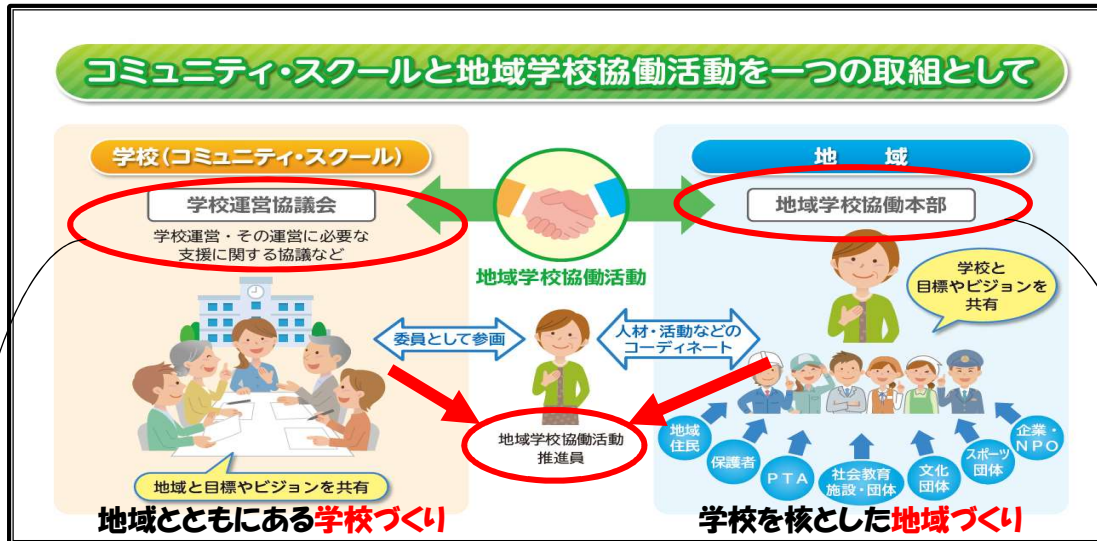


# ともに 前に 1 歩

湯沢市  
地域学校協働活動  
ニュース

この通信は、地域学校協働活動についての解説や各学校の協働活動の実践を紹介していく広報誌です。どうぞよろしくお願いいたします。

## Q1 この2つはどう違うのですか？



◇この図を見てください。それぞれの役割がわかります。



## Q2 学校の教育活動の中で地域の力を使う場面を考えてみると？

- 地域の人的支援や専門的な指導があれば、より質の高い授業ができる。
- 児童生徒や教職員だけでは手が足りないので、外部の力を生かして環境整備ができる。  
(児童会活動や生徒会活動が主体でやっている活動を除く)
- 登下校時の安全確保や防災教室などは、地域と連携・協働して行うことで効果がある。
- 学校として地域行事に参加したり、地域に貢献したりすることが学校教育の役に立つ。
- 学校課題を地域と一緒に考えていくことが、教育に関する多様な価値観に対応できる。

- ① 地域の人材を生かす   ② 地域の資源を生かす   ③ 地域へ参画する

### Q3 例えばどんな活動ができるのですか？（学校支援活動を例に）

#### 学校支援活動事例紹介

##### 環境サポーター型

- 花壇の整理や草取り
- 行事における駐車場の整理
- 校内清掃・校舎の窓ふき等の普段できないこと
- 校内環境整備（校内の掲示物玄関など）行事写真の整理

##### ゲストティーチャー型(有償の場合もある)

- 郷土学習の指導（戦争体験など）
- 実技学習指導（体育/英語/書写/音楽）
- パソコン操作サポート
- ものつくりやふるさとの伝統文化や伝承芸能の指導
- キャリア人材（生き方学習）

##### 学習の補助型

- 本の読み聞かせ
- まちたんけんなどの引率補助
- スキー/陸上などの体育授業の補助
- 生活科の授業補助（昔遊び、伝承遊び）
- 図工の安全管理（カッター、のこぎり）
- 農園・家庭科の実習の補助（畑、ミシン、調理）
- 登校見守り活動
- 通常日課・行事・儀式の見守り補助

Q. こんなことを頼んでいいのですか？  
 ……A. いいです！

### Q4 地域と学校をつなぎます！人を呼びます！ 広めます！ ともに進めます！

例① 福祉学習をしたいけど誰に頼めばいいの？（盲導犬や高齢者体験等の福祉体験）

→ 湯沢市社会福祉協議会や県赤十字とつながります。

例② 農業関係で教えてほしいことがあるんだけど？

→ 地域の農業事業者やJAとつながります。

例③ 子どもたちの学習の成果を発表する場所が欲しいな？

→ 地域の事業所や施設とつながります。（道の駅、郵便局、金融機関、生涯学習センター等の公共施設）

例④ いろいろな国の人と国際的な学習をしたいな？

→ 県国際交流協会（AIA）や日本語教室、地域の外国の方とつながります

例⑤ 親子レクや親子学習で何をやろうかな？

→ 地域の伝統料理や体を動かすエクササイズ、ニュースポーツ体験を紹介しします。（家庭教育支援チームや教育委員会、NPO等）

例⑥ 郷土のよさや地域の歴史について学習したいけど？

→ 観光ガイドの会や郷土史に詳しい方とつながります

## こどもたちの学びは学校 しつけは家庭 見守りは地域で！

地域学習や地域体験活動を組む前に、まずは各協働本部の「地域学校協働活動推進員」または市の「統括推進員」まで相談してください。一緒に学習をつくっていくスタイルで進めていくことが理想の形です。湯沢市の人材バンクなど、他にもたくさんの地域の力がありますので「ともに 前に一歩」進んでいければいいと考えています。

発行 湯沢市生涯学習課 湯沢市地域学校協働活動本部

問い合わせ 地域学校協働活動統括推進員 鎌田 功 73-2163 直通